

# Kizuna

興誠学園通信「絆」

vol.8/2023



## 大学 保育実践センターを開設しました

「保育実践センター」は保育士・教員等を目指す学生と親子の交流を目的とした施設です。子どもコミュニケーション学科の学生が、大学で学んだ事を生かして「子どもと楽しく遊び、共感する時間」を作ります。現場経験もある専門の大学教員等も支援しますので、子育て相談や育児の息抜きの場としても活用いただけます。



### ■次回開催予定

12月7日・14日・21日（各回10：30～11：30・定員8組）

場所：浜松学院大学1号館保育実践センター

クリスマス企画、親子リトミック、手遊び、読み聞かせなどを行う予定です。詳細は大学HPでお知らせします。

## 短大 菅澤ゼミナールが造形ワークショップを企画・開催しました

ハマタンのゼミナールでは、各教員の専門分野について深く掘り下げた授業をしています。

菅澤ゼミ（造形ゼミ）では、2023年9月に子ども向けの造形ワークショップ「自分だけのしゃぼん玉ステッキを作ろう!」を鴨江アートセンターにて行い、16名の親子に参加いただきました。モールやビーズでしゃぼん玉ステッキをつくり、それを用いてしゃぼん玉を吹いて楽しみました。企画は学生と共に立ち上げ、当日の進行は学生主体で行います。学生の学びのためだけでなく、地域の子育て支援に繋がればという想いも込められています。



## 大学・短大・高校初の合同開催／ 同窓の集いを開催しました

2023年9月、浜松学院大学同窓会と浜松学院高校同窓会合同の「同窓の集い」がグランドホテル浜松で開催され、220名の同窓生が集まりました。

依山初雄理事長による特別講演では、本学園の教育理念に通ずる内容に拍手がおこりました。

懇親パーティーでは、豪華賞品が当たる抽選会で、大いに盛り上がりました。

今後も卒業生の輪を広げ、興誠学園の益々の発展を共に支えて参ります。



依山理事長による講演



会場の様子



大学男子バスケット部による活動報告



豪華賞品が当たる抽選会

## 高校・中学 新体育館が 2025 年春に完成します

新体育館は 2025 年春の完成を目指して、来年 1 月に着工します。

1 階のアリーナ部分は現在の体育館より広くなり、床は高い安全性と競技性を兼ね備えたタラフレックス（長尺弾性塩ビシート）を採用します。2 階には雨天時でも運動ができるようにするための走路、卓球場の機能を備えた多目的ホールなどを設置します。また、夏季の熱中症対策としてエアコンを設置するなど、生徒が快適に授業を受けられるよう配慮します。



## 幼稚園 田植え・稲刈り体験をさせていただきました

年長児が 5 月に田植えをし、9 月に稲刈りをしました。刈った稲は自分たちの手でもみ殻を取り、お米にして美味しくいただくことで「普段食べているご飯がこんな風に見えるんだ」と実感することができました。「茶碗に残ったご飯粒を気にするようになりました」と保護者の方からの声もいただいております、食育にもつながっています。

田植えでは泥んこ遊び、稲刈りでは虫さがしの“おまけのお楽しみ”もあり、これもまた解放感いっぱいの嬉しい体験となります。田んぼを貸していただける地域の方がいてくださるからこそこの貴重な体験です。



5月：1つ1つ丁寧に田植えをしました。



9月：手作業で稲刈り。



みんなで虫さがし！カエルとタニシを発見！

## こども園 地域の施設を生かした園外保育を行っています

愛野こども園周辺には、公園がたくさんあります。中でもエコパには、芝生広場やビオトープがあり、園児たちは1年を通じて園外保育に出掛け、芝滑りやかけっこ、探検などたくさんの遊びを楽しんでいます。

また、園から徒歩5分の所に愛野駅があるため、年長児は電車に乗って浜松科学館へ園外保育に出掛けました。5つのゾーンで科学の不思議に触れながらたくさんの体験をしてきました。



帽子をかぶって、リュックを背負ってみんなでお出かけ。いつもとはちがう保育にワクワク。みんなとってもいい笑顔！

# 学園祭・イベント特集

コロナ禍を乗り越え、学内イベントの多くを通常開催に戻し、大変多くの方々に御来場いただきました。当日の様子を振り返りたいと思います。



## 共創祭 2022年11月5日(土)・6日(日)

浜松学院大学の大学祭「共創祭」は約1200名の方に御来場いただきました。

5日(土)には地域の子どもたちを大学のキャンパスに招待し、楽しく知識や能力を伸ばすプログラム「DiCoResミュージアム」を学生が企画。「おばけをたおそう!」、「絵本の世界へようこそ」など多くの親子連れの方に遊びの場を体験していただくことができました。

その他にも大学・短大・高校合同の吹奏楽のステージや、模擬店の出店、卒業生を対象としたホームカミングデーなどを開催し、共創祭を盛り上げました。



## 子どもフェスティバル 2022年10月30日(日)

子どもフェスティバルは、周辺地域の幼児とその保護者をお招きし、短大全体をアトラクションとしておもてなしする、ハマタンにとって最大の行事です。これまで長年開催されてきましたが、ここ数年コロナ禍によって事実上の中断を余儀なくされました。2022年度は、事前予約制とはいえ、久しぶりに子どもたちを迎えての開催ができ、大変な盛り上がりを見せました。保育/教育実習や日頃の学習の成果が表れた瞬間でした。



## 橘花祭 2023年6月2日(金)・3日(土)

今年の橘花祭は、新型コロナウイルス感染拡大予防の規制が緩和された状態で開催することができました。マスクを外して飲食をする場を設けたり、地域の方々にも御来場いただいたりすることで、生徒にとっても達成感のある文化祭となりました。

オープニングには日本人初のブレイクダンス世界大会2連覇を達成し、浜松市やらまいか大使を務める本校卒業生である大柳豆勇也さん(2008年度卒、高61)に講演いただきました。途中ダンスパフォーマンスを交えながら、夢を諦めず追い求める生き方の大切さを中学生や高校生にわかりやすく講演いただきました。



## 第74回全日本大学バスケットボール選手権大会に出場しました

東海学生バスケットボールリーグ戦1部リーグにおいて3位に入賞し、**創部初**の全日本大学バスケットボール選手権大会（以下「インカレ」）への出場を果たしました。

インカレでは予選ブロックを突破し、**ベスト24**という成績を収めました。多くの方から力強い応援をいただき「インカレ出場」という創部当初から掲げてきた目標を5年目にして叶えることができました。応援いただき、ありがとうございました。



インカレ出場の際には多大な御支援をいただき、ありがとうございました。昨年度、浜松学院大学を卒業し、現在はバスケットボール部のコーチとして勤務しています。練習に励んだ仲間と共にインカレに出場したことは、かけがえのない思い出となりました。今後はコーチの立場で後輩たちを全国の舞台に導けるようにサポートしていきます。

浜松学院大学 男子バスケットボール部 コーチ兼任職員 金谷 拓海（大地共11）

## 第1回全日本大学バスケットボール新人戦に出場しました



東海地区予選で準優勝し、第1回全日本大学バスケットボール新人戦（以下「新人インカレ」）への出場を果たしました。新人インカレとは、今年度から創設された大学1・2年生を対象とした大会です。

部員の奮闘により、東海地区予選で負けたチームに勝利し、筑波大学、専修大学、日本大学に次ぐ**全国4位**という成績を収めることができました。新人インカレの勢いを保ちながら、12月のインカレに向けてレベルアップしたチームで挑戦できるよう気合を入れて練習に励んでいます。

新人インカレにて全国ベスト4という成績を収めることができました。日頃の皆様のサポートと御声援があつての結果だと思えます。今後は、冬のインカレに向けてチーム一丸となり、良い結果を皆様に報告できるよう精進して参ります。

浜松学院大学 現代コミュニケーション学部 地域共創学科2年 猪狩 智哉



## 浜松学院中学校・高等学校バスケットボール部成績報告

### 中学男子

静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 西部地区予選 **第3位**  
 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 **第5位**  
 静岡県中学校総合体育大会/バスケットボール競技の部 **第3位**  
 浜松地区中学校夏季総合体育大会/バスケットボール競技の部 **準優勝**  
 浜松地区新人総合体育大会 **優勝**

### 高校男子

静岡県高等学校総合体育大会/バスケットボール競技の部西部地区予選 **第3位**  
 静岡県高等学校総合体育大会/バスケットボール競技の部県大会 **第3位**  
 東海高等学校総合体育大会/バスケットボール競技の部 **出場**  
 U18日清食品東海ブロックリーグ2023 **出場**

### 中学女子

静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 西部地区予選 **第3位**  
 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 **出場**  
 静岡県中学校総合体育大会/バスケットボール競技の部 **第5位**  
 浜松地区中学校夏季総合体育大会/バスケットボール競技の部 **第3位**  
 浜松地区新人総合体育大会 **優勝**

### 高校女子

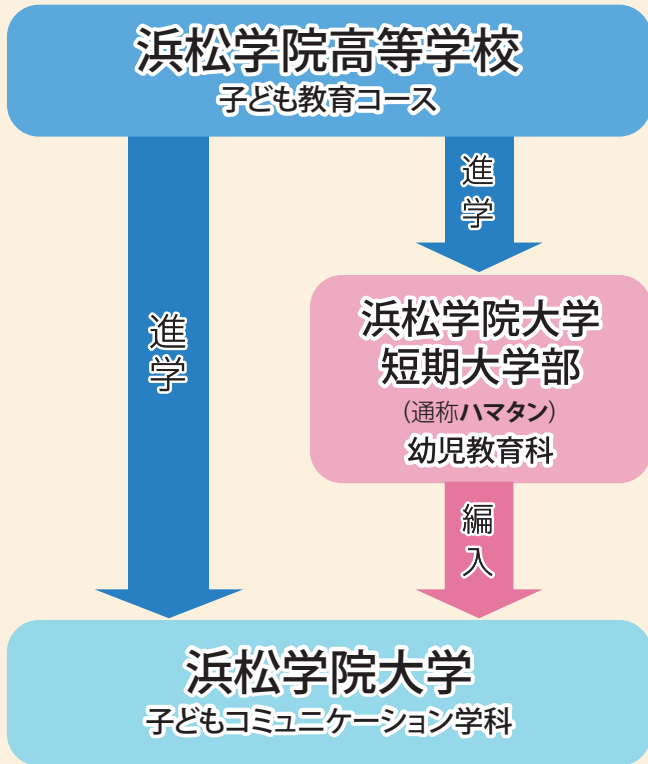
静岡県高等学校総合体育大会/バスケットボール競技の部西部地区予選 **第3位**  
 静岡県高等学校総合体育大会/バスケットボール競技の部県大会 **第4位**

幼児教育・保育を学ぶなら

# 浜松学院

浜松学院は保育者を養成する総合学園です。静岡県西部における幼児教育・保育のパイオニアとしてのノウハウをいかし、学園が一体となって保育者のプロへと導きます。

浜松学院で幼児教育・保育のプロを目指すステップ



大学の付属園との連携も充実  
子どもたちとふれ合い、実践的に学ぶことができます

浜松学院大学  
付属幼稚園

浜松学院大学  
付属愛野こども園

✓ 浜松学院高校の生徒が浜松学院大学またはハマタンを志望する場合

- 入学検定料と入学金が免除されます。
- 「興誠学園内特別推薦入試」を利用できます。

✓ ハマタンは学科設立 56 年！  
卒業生が地域で活躍

ハマタンの卒業生は 多くの卒業生が地域で保育者として活躍していることから、実習や就職先で先輩から手厚い指導が受けられます。

10,000人

ハマタンの卒業生は、高い評価と信頼を得ており、幼稚園、保育所、施設などからの求人の多さ(求人倍率3倍以上)と本学の就職率100%にもつながっています。

✓ 小学校教諭または特別支援学校教諭の一種免許状が取得可能

浜松学院大学の子どもコミュニケーション学科では、幼稚園教諭一種免許状や保育士資格に加えて、小学校教諭一種免許状または特別支援学校教諭一種免許状が取得できます。複数免許の取得により、**小学校入学を見据えた支援や多様性を尊重した支援ができる保育者**として活躍でき、就職の選択肢が広がります。

## 就職に強い浜松学院大学！就職ランキングの上位にランクイン

2022 年実就職率  
ベスト 50 大学

**全国 26 位**  
**県内 1 位**



(株) 大学通信  
大学ランキング全一覧 ～ 2022 年大学卒業後の進路～

『2022 年大学就職実績 保育士実就職率』  
**全国 10 位 静岡県内 1 位**

『2022 年大学就職実績 幼稚園教諭実就職率』  
**全国 41 位 静岡県内 1 位**

『2022 年大学就職実績 保育教諭実就職率』  
**全国 18 位 静岡県内 1 位**

『2022 年大学就職実績 小学校教諭実就職率』  
**全国 30 位 静岡県内 1 位**

## 令和4年度 寄付者御芳名 (令和4年4月1日～令和5年3月31日受付分)

「絆」及び学園ウェブサイト等を通じて御寄付を賜りました方々のお名前を掲載し、謝意を表します。御厚志は、本学園の教育及び学生等支援のより一層の充実のために活用いたします。(五十音順)

### 《個人》

浅井 潔 様 元教員	飯田 禮司 様 高8	池田 金一 様 短商Ⅱ1
磯部 啓志 様 高22商	大橋 識通 様 高39普	大村 弘司 様 短商Ⅱ1
岡本 芳彦 様 短商Ⅱ10	小関 裕二 様 元職員	小野寺 早苗 様 短幼Ⅱ21
金子 厚平 様 短商Ⅰ2	金原 良和 様 高46普	幸田 篤 様 高11商
小杉 幸博 様 高19商	佐久間 将介 様 短商Ⅱ6	佐山 昌應 様 高23商
澤木 宏 様 興12	榛葉 玲子 様 短商Ⅱ12	鈴木 洋司 様 高20商
高橋 恭介 様 高51	高林 勇弐 様 短商Ⅱ1	田村 征仁 様 高38普
鄭 玉姫 様 教員	中野 泰宏 様 高25商	橋本 英夫 様 高3
黄 八洙 様 教員	本田 忍 様 短商Ⅱ12	三浦 安夫 様 元職員
山本 記美代 様 短商Ⅰ31	渡邊 好夫 様 高6	

### 《法人》

株式会社名倉ルーフ 様	株式会社ユーエス 様
-------------	------------

御了解をいただいた方のお名前のみ掲載いたしました。このほか、教育後援会など多くの方々より御寄付をいただいています。

## 御寄付の活用報告



大学 吹奏楽部アルトサクソ



高校 タブレット端末



幼稚園 園児用テーブル



こども園 ミラクルプール

## 新型コロナウイルス感染症対策緊急支援寄付金への御寄付の御礼と募集終了のお知らせ

令和2年8月より募集していました「新型コロナウイルス感染症対策緊急支援寄付金」は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、寄付募集を終了させていただきました。皆様からの多大なる御支援に心より感謝申し上げます。

寄付金は、経済的影響を受けた学生、生徒、園児の就学支援及び遠隔授業等の学習環境整備のために活用させていただきましたことを御報告いたします。

御支援いただきました皆様に重ねて御礼申し上げますとともに、引き続き学校法人興誠学園にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 寄付実績報告

- (1) 寄付金額  
21件 合計 536,000円
- (2) 現物寄付  
不織布マスク 4,000枚
- (3) 寄付金活用報告  
就学支援：自宅療養用生活支援物資  
学習環境整備：遠隔授業のためのIT設備整備 等  
その他：消毒液、デスク・食堂パーテーション購入 等

## 理事長あいさつ

卒業生、関係者の皆様には、日頃から学園の教育及び運営に対し、御理解と御協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、本学園では「地域共創」をキーワードに、地域の産業や教育を支える人材の育成に取り組んでおります。浜松地域で生まれた子供たちが、浜松地域で学び、浜松地域の担い手として、浜松地域で生活していくことができるよう、実践的な知識と積極的な行動意識を身に付けられる教育活動を行ってまいります。

現在、令和7年春の完成を目指し、中学・高校の体育館建設のための準備を進めております。建設にあたり、寄付金を募集いたしますので、中学・高校の益々の発展のため、格別の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後も卒業生や関係者の皆様との絆を大切に、教職員一丸となって地域の皆様に選ばれる学園づくりを目指してまいりますので、引き続き、温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

興誠学園理事長 俵山 初雄



## 興誠学園について

6つの教育機関を通じて「誠の精神」に基づく人間教育を行っています。



**興誠学園法人本部**

浜松市中区高林1-17-2

TEL : 053-473-6110

浜松学院大学

浜松学院大学短期大学部 (前校名・浜松短期大学)

浜松学院中学校・高等学校 (前校名・興誠中学校・高等学校)

浜松学院大学附属幼稚園

浜松学院大学附属愛野こども園